

葉いもち発生ほ場では、上位葉の病斑が多くなっています。 適期を逃さずに穂いもちの防除を行いましょう！

- ・巡回調査(7月27日～30日)の結果、葉いもちの発生地点率(発病株率4%以上のほ場)は3.8%で平年(4.2%)並でしたが、上位1～2葉の病斑数は0.4個で、平年(0.1個)より多く見られています。
- ・発病株率の低いほ場(発病株率4%未満)も含めると、発生地点率は17.0%で、前回調査(7月中旬:7.5%)や前年同時期の調査(10.5%)を上回っています。
- ・7月24日以降、葉いもちの感染好適日が連日出現しています(表1)。現在、罹病が確認されていなくても、今後病斑が現れる恐れがあります。
- ・上位葉の葉いもちは、穂いもちの発生源になります。また、穂いもちは出穂直後が最も感染しやすいので、ほ場を入念に見回り、葉いもちが発生している場合は、出穂直前の防除を確実に行ってください。

表1 アメダス資料による葉いもちの感染好適条件の出現状況

日付	駒ノ湯	気仙沼	川渡	築館	米山	志津川	古川	桃生	大衡	鹿島台	東松島	石巻	女川	新川	塩釜	江ノ島	仙台	名取	白石	蔵王	巨理	丸森
7/24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	—	—	●	—
7/25	—	—	—	—	●	—	—	—	●	—	—	—	—	●	●	△	●	●	●	●	●	●
7/26	—	—	●	●	●	●	△	●	●	●	●	—	—	●	●	—	●	●	●	●	●	●
7/27	—	△	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●	●	△	△	—	●	●	●	●
7/28	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	●	△	●	●	●	—	●	△	●	—
7/29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—

●:好適条件 ○:準好適条件1 △:準好適条件2 —:好適条件なし ? :判定不能

●	好適条件	葉いもちの大量感染に好適な気象条件(葉面湿潤時間10時間以上、平均気温15～25℃、前5日間の平均気温20～25℃)が出現した日
○	準好適条件1	当日の条件は満たしているが、前5日間の平均気温が条件からはずれている場合
△	準好適条件2	葉面湿潤時間の長さのみ好適条件を満たしている場合
—	好適条件なし	

防除のポイント

- ・茎葉散布による穂いもち防除は、1回目を出穂直前に、2回目を穂揃期に行ってください(表2)。
- ・葉いもちの発生が多く、穂いもちが多発するおそれがある場合や、出穂期間が長引く場合には、3回目の防除を穂揃期の7～10日後に実施してください。
- ・向こう1か月の降水量と日照時間はほぼ平年並と予報されていますが(仙台管区气象台7月30日発表)、出穂期の遅い直播栽培や晩期栽培などでは、今後も病斑の発生に注意し、病斑が確認された場合は、出穂直前に確実に1回目の防除を行ってください。

表2 いもち病の主な茎葉散布剤(『令和2年度宮城県農作物病害虫・雑草防除指針』より抜粋)

薬剤名	使用時期	使用回数	希釈倍数・使用量	FRACコード
トライフロアブル	収穫 14 日前まで	2回以内	1,000 倍	U16
ノンプラス粉剤DL	収穫7日前まで	2回以内	3～4kg/10a	U14, 16.1
ノンプラスフロアブル	収穫7日前まで	2回以内	1,000 倍	
ブラシン粉剤DL	収穫7日前まで	2回以内	3～4kg/10a	
ブラシンフロアブル	収穫7日前まで	2回以内	1,000 倍	
ブラシンバリダ粉剤DL	収穫 14 日前まで	2回以内	3～4kg/10a	U18, U14, 16.1
ビームゾル	収穫7日前まで	3回以内	1,000 倍	16.1
ビーム粉剤DL	収穫7日前まで	3回以内	3～4kg/10a	
ラブサイドベフラン粉剤DL	穂ばらみ期～穂揃期 但し、収穫 14 日前まで	3回以内	3～4kg/10a	M7, 16.1
フジワン乳剤	収穫 14 日前まで	2回以内	1,000 倍	6
フジワン粉剤DL	収穫 14 日前まで	2回以内	3～4kg/10a	

※令和2年7月 27 日現在の登録内容

※FRAC コードは、殺菌剤の作用機構分類を表す

ー 農薬の適正使用についてー

- 1 ラベルに記載されている適用作物, 使用時期, 使用方法等を十分に確認する。
- 2 ラベルの注意事項にある「注意喚起マーク」の表示に従い, 適切な保護具を着用する。
- 3 農薬の使用前後には, 防除器具を点検し, 十分に洗浄されているか確認する。
- 4 近隣住民等に散布スケジュールを事前に周知し, 周辺環境への飛散防止に努める。
- 5 農薬は計画的に購入・使用し, 使い切るよう努める。
- 6 散布後には農薬の使用履歴を記帳する。

※薬剤の選定に当たっては, 最新の農薬登録情報を確認してください。

独立行政法人農林水産消費安全技術センターのトップページ:<http://www.famic.go.jp/>

《お問い合わせ先》

宮城県病害虫防除所

〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17

TEL:022-275-8982 FAX:022-276-0429 E-mail:byogai@pref.miyagi.lg.jp

農薬危害防止運動実施中！(6月1日～8月31日まで)